

ほうさくClub!

第285回
今月は



「ピーマン」に挑戦!

★これがピーマンのスケジュールだよ。

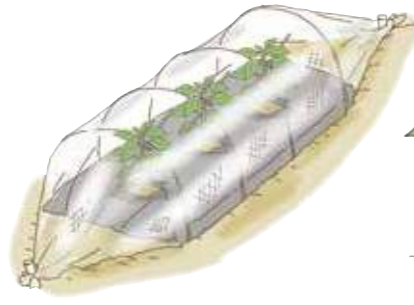
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
				定植							
						収穫					

- 施肥基準 (1㎡あたり一例)
 - 苦土石灰100g
 - 堆肥3kg
 - BBN552号30g
 - BB追肥N30号20g×5回

⚠ 文中の肥料等は一例です。地区によっては違う種類で対応している場合もあります。不明な点は、営農技術員にお問い合わせください。

整枝・追肥

一番花が咲いたら整枝をします。主枝と花の下のわき芽を2本残し、それ以外はすべて摘み取って、3本仕立てにします。わき芽を摘まないで、茎葉が混んで風通しが悪くなり病気になるややす



初期生育を促すためには防虫ネットが便利!



根鉢の外側から斜めに仮支柱を立てて茎を縛り、風などで揺れないようにする。



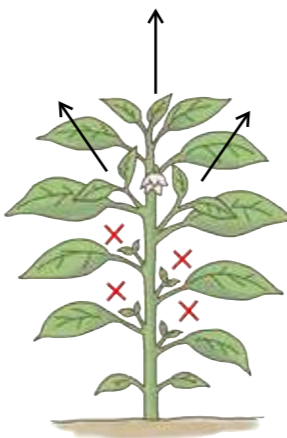
水やりのための浅い溝をつける。根鉢の土を崩さないように浅植えにし、土をなじませるために軽く水をやる。

二回目の追肥は、収穫が始まる頃に行います。株間に穴をあけて肥料を入れると楽です。その時、枝が混んでいる



三本仕立ての誘引を上から見た図

枝が伸びてきたら、防虫ネットを外し、株全体の日当たりが良くなるように支柱を3本立てます。特にパプリカなど大きいピーマンの場合は、重さで枝が折れやすいので支柱で支えるようにしましょう。その頃、一回目の追肥をします。マルチの穴から内側にはらまくだけで良いです。



くくなります。パプリカの場合は一番花を实らせる。と株の成長が衰え、その後の生育が遅くなるので、一番花を早めに摘んでおきましょう。

ピーマンにはいろいろな品種があり、これまでほうさくClubではたくさん顔の面白い品種を紹介してきました。大きく甘みがあり幻の品種といわれる「ちんせき」、大型で種が無い「タネなっぴー」、小さくて肉厚で甘い「ごももピーマン」、長くて甘いカラーピーマンの「スイートパレルモ」、鈴なりに小さなパプリカが実る「りんりん」、真っ黒に色付く「浜クローバー」など。家庭菜園は好みの品種を栽培できるのも魅力ですね。グリーンファーム店では4月下旬から苗を扱います。今年はぜひひとつも違う品種も選んで作ってみましょう。

植え付け

果菜類の中では寒さを嫌う野菜なので、気温が上がってから植え付けましょう。株間は45cm取ります。植穴を掘ったら水をたっぷり注ぎ、水が引いたら植

畑の準備

定植の2週間前に苦土石灰と堆肥を、1週間前に化成肥料をまいて深く耕しておきます。畝は幅60cm、高さ15cmに作り、マルチを張ります。

定植 1週間前

定植 2週間前

マルチにカッターナイフで切り込みを入れ、植穴を掘る。

植穴にたっぷり水をやろう。

近年は虫の発生が早いので、防虫ネットをトンネル掛けしておく。害虫はもちろん、強風や軽い霜の対策にもなるのでおすすめです。

えます。植穴への水やりを前日しておくくと地温が下がるのを防げるので、より良いでしょう。

植え付けは、根鉢を崩さないように、また深植えしないように気を付けます。枝が弱いので仮支柱を立てておく安心です。

収穫

普通のピーマンは開花から2〜3週間で収穫です。シシトウなどのトウガラシ類も2週間です。パプリカは2か月くらいかかります。実を引っ張って収穫しようとするとうちが折れるので、ハサミで収穫しましょう。

パプリカは全部色を付けようとせず、色を付けた実を決めたらほかの実も青いうちに収穫すると長く楽しめます。

実は次々につくので、こまめに収穫しよう!

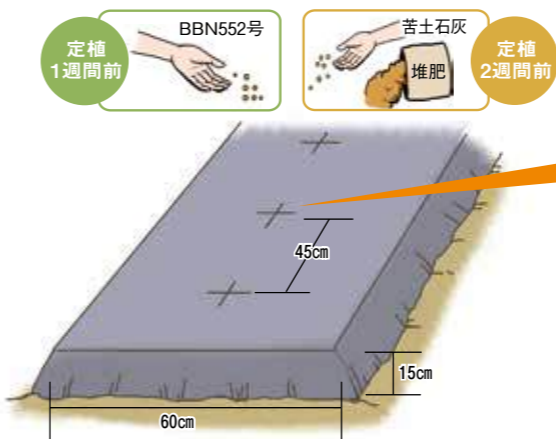


おすすめ資材

「連作障害ブロックW」400g 930円(税込)

連作障害が気になるなら、苗の植穴に大さじ1程度の連作障害ブロックWを入れましょう。植えたら株元にもパラパラまいてください。野菜や花はもちろん、植物全般に使えます。

○お求め・お問い合わせは、グリーンファーム各店までどうぞ。
※店舗によってはお取り寄せになる場合があります。



ほうさくClub! に関するお問い合わせは、各グリーンファーム店まで

- ◎中央店 ☎29-8177
- ◎よだくぼ南部店 ☎85-2400
- ◎東部店 ☎62-0665
- ◎しおだ店 ☎39-8118